

◇あとがき◇

昨今は大谷フィーバーで、各メディアもこぞって大谷特集です。そんななかで、はて、日本のプロ野球はどうなっているのか、と思いを巡らせている向きも多いのではないのでしょうか。サッカーもしかり、スポーツの国際化が大いに日本のスポーツ界の地位を上げていることには異論がないのですが、こうなると国内のプロスポーツの行く末やこれらを支えているスポンサーの動向が気になるところです。先日もゴルフ界でスポンサー離れが話題になっていました。そして今後、日本のプロ野球がMLBに対抗できる野球リーグとなることのできるのか？Jリーグは欧州や南米のリーグに匹敵するサッカーリーグとなることのできるのか？など、有望選手がこぞって外国でプレーするようになった現在、国内リーグの衰退を心配するのは私だけの杞憂なのでしょう。国内での経験をせずいきなり海外でプレーをする選手すら登場しているのですから。そんなことを考えている今日このごろです。

さて、本号はGLP-2アナログ製剤の特集です。私が小児外科医療に関わり始めて40年ほどが経過します。この診療科は先天異常に起因する希少疾患を扱うことが多く、診療上の進展が得られにくいことが特徴ですが、そうはいっても40年の月日を今振り返ってみると、胎児エコー・MRI検査による出生前診断、ECMOやHFO呼吸器、NOなどによる生後の呼吸管理、中心静脈カテーテルやPICCによる栄養ルートの確保と静脈栄養、内視鏡手術、などさまざまな新しい技術の開発が行われてきました。そのなかで今回取り上げたGLP-2アナログ製剤は、小児外科の世界ではこれまであまり経験のない新薬の出現でした。開発の経緯や治験の成果、臨床への応用と、これまで小児外科ではほとんど経験しなかった事柄ですので、基礎的なことや開発に関することなども取り上げて、多くの方にこの新薬を理解していただくことを目的として特集を企画しました。まだ発売から間もない時期ですので、この新薬の現状を知るきっかけとなり、また今後の使用の参考にしていただければと思います。

最後に、貴重な原稿を執筆いただきました先生方にこの場を借りて深謝申し上げます。

(金森 豊)

本誌広告取扱い

文芸社 〒113-0033 東京都文京区本郷 3-26-1

本郷宮田ビル 5階

TEL 03-3814-8541 (代) FAX 03-3816-0415

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は（株）東京医歯学社が保有します。

・**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に一般社団法人出版者著作権管理機構（TEL 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

「小児外科」第56巻第5号（2024年5月号）

特集 門脈血行異常に対する治療 up to date

門脈体循環短絡の分類と病態……………内田 孟
肝外門脈閉塞症の病態……………大林 樹 真
Budd-Chiari 症候群の病態とその治療……………赤星朋比古
特発性門脈圧亢進症の病態と移行期医療……………塩 畑 健
門脈圧亢進症に伴う肺動脈性肺高血圧……………馬場 志郎
門脈体循環シャントと肺高血圧症の関連……………木戸 美織
Fontan 手術後の門脈体循環シャント……………鈴木 健斗
小児循環器と門脈体循環シャント……………永田 弾
新生児マスキングと先天性門脈閉塞

シャントの関連……………大橋 十也
二次性肝外門脈閉塞症の血管造影による診断……………大豆生田尚彦
高アンモニア血症と内科的治療……………乾 あやの
先天性門脈体循環シャントに対する治療戦略……………小林 隆
卵黄静脈瘤と肝外門脈閉塞症……………高見澤 滋
特発性胆道穿孔に伴った肝外門脈閉塞症……………東 間 未来
肝外門脈閉塞症に対する Meso-Rex バイパス手術

—5 例の手術経験から至適手術時期の考察—……………福澤 宏明
Meso-Rex バイパス術の術中・術後トラブル……………矢本 真也
Meso-Rex バイパス術の長期予後……………新開 真人
肝腫瘍の合併……………梶原 啓資
腹腔鏡下シャント閉鎖術を施行した先天性門脈

体循環シャントの1例……………安藤 亮
門脈血行異常に対する画像評価とIVR……………野坂 俊介
先天性門脈体循環シャントに対する肝移植術……………岡本 竜弥
先天性門脈体循環シャント治療法の検討……………磯野 香織
門脈血行異常症の自然経過……………梅津守一郎

名誉編集委員	秋山 洋	石原通臣	岩中 督
	大沼直躬	大谷俊樹	角田昭夫
編集委員	土岐 彰	長島金二	橋都 浩平
	山崎洋次	横森欣司	
	黒田達夫	浮山越史	金森 豊
	北川博昭	越永従道	世川 修
	渡井 有	古田 繁行	

小児外科

第56巻第4号

©2024年4月25日発行

定価3,190円(本体2,900円+税10%)

編集 小児外科編集委員会

発行 株式会社 東京医歯学社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-40-5

URL <https://www.tokyo-igakusha.co.jp>

編集部 TEL 03-3237-9112 (直) FAX 03-3237-9115

e-mail: shoge@tokyo-igakusha.co.jp

販売部 TEL 03-3265-3551 (代) FAX 03-3265-2750

e-mail: hanbai@tokyo-igakusha.co.jp

2024年前金予約購読料1年分49,280円(本体44,800円+税10%)

(小児内科・小児外科 合同増刊号を含む)

*送料は前金予約購読の方のみ弊社負担です